

NY マーケットレポート (2015 年 11 月 27 日)

市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、ブラックフライデー(感謝祭翌日の金曜日)で市場参加者が少ないものの、マーケットの注目はすでに翌週に移っており、12月の米国の利上げ期待を背景に、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、ユーロは ECB が追加緩和観測に踏み切るとの観測から、軟調な動きが続いた。ただ、午後にはポジション調整の動きからユーロを買い戻す動きも見られた。

2015/11/27 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	122.40	122.73	122.34
EUR/JPY	130.02	130.15	129.98
GBP/JPY	184.73	185.32	184.47
AUD/JPY	88.30	88.73	88.11
EUR/USD	1.0624	1.0639	1.0602

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.65	122.32
EUR/JPY	130.05	129.68
GBP/JPY	184.90	184.27
AUD/JPY	88.38	88.12
EUR/USD	1.0630	1.0574

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19883.94	-60.47
ハンセン指数	22068.32	-420.62
上海総合	3436.30	-199.25
韓国総合指数	2028.99	-1.69
豪ASX200	5202.58	-8.11
インドSENSEX指数	26128.20	+169.57
シンガポールST指数	2859.12	-25.57

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6375.15	-17.98
仏CAC40	4930.14	-15.88
独DAX	11293.76	-27.01
ST欧州600	383.67	-00.70
西IBEX35指数	10310.70	-21.60
伊FTSE MIB指数	22575.18	-16.35
南ア 全株指数	51637.28	-592.64

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	122.83	122.89	122.63
EUR/JPY	130.14	130.25	129.70
GBP/JPY	184.71	184.93	184.42
AUD/JPY	88.36	88.39	88.18
NZD/JPY	80.26	80.36	80.04
EUR/USD	1.0596	1.0605	1.0569
AUD/USD	0.7194	0.7210	0.7185

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17798.49	-14.90
S&P500	2090.11	+1.24
NASDAQ	5127.52	+11.38
日経225 (CME)	19890	-40
🇨🇦 トロント総合	13368.24	-56.95
🇮🇹 ボルサ指数	44247.98	-126.54
🇧🇷 ボベスパ指数	45872.91	-1272.72

11/30 経済指標スケジュール

08:50	【日】10月小売業販売額
08:50	【日】10月百貨店・スーパー販売額
08:50	【日】10月鉱工業生産
09:00	【豪】10月HIA新築住宅販売
09:30	【豪】3Q企業営業利益
13:00	【日】10月自動車生産
14:00	【日】10月住宅着工戸数・10月建設工事受注
16:00	【独】10月小売売上高
17:00	【スイス】11月KOF先行指数
17:30	【香港】10月小売売上高
17:30	【スウェーデン】3Q GDP
18:00	【ポーランド】3Q GDP
18:30	【英】10月住宅証券融資高
18:30	【英】10月消費者信用残高
18:30	【英】10月住宅ローン承認件数
21:00	【南ア】10月貿易収支・10月財政収支
22:00	【独】11月消費者物価指数
22:00	【ポーランド】11月消費者物価指数
22:30	【カナダ】3Q経常収支
23:00	【米】11月ミルウォーキー購買部協会景気指数
23:45	【米】11月シカゴ購買部協会景気指数
00:00	【米】10月中古住宅販売成約
00:30	【米】11月ダラス連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1056.20	-13.50
NY 原油	41.71	-1.33
CMEコーン	367.25	-5.50
CBOT 大豆	873.00	-2.25

米国債利回り	本日	前日
2年値	0.92%	0.93%
3年値	1.21%	1.23%
5年値	1.65%	1.66%
7年値	1.99%	2.00%
10年値	2.22%	2.23%
30年値	3.00%	2.99%

11/30 主要会議・講演・その他予定

・黒田日銀総裁 挨拶、会見

(出所:SBILM)

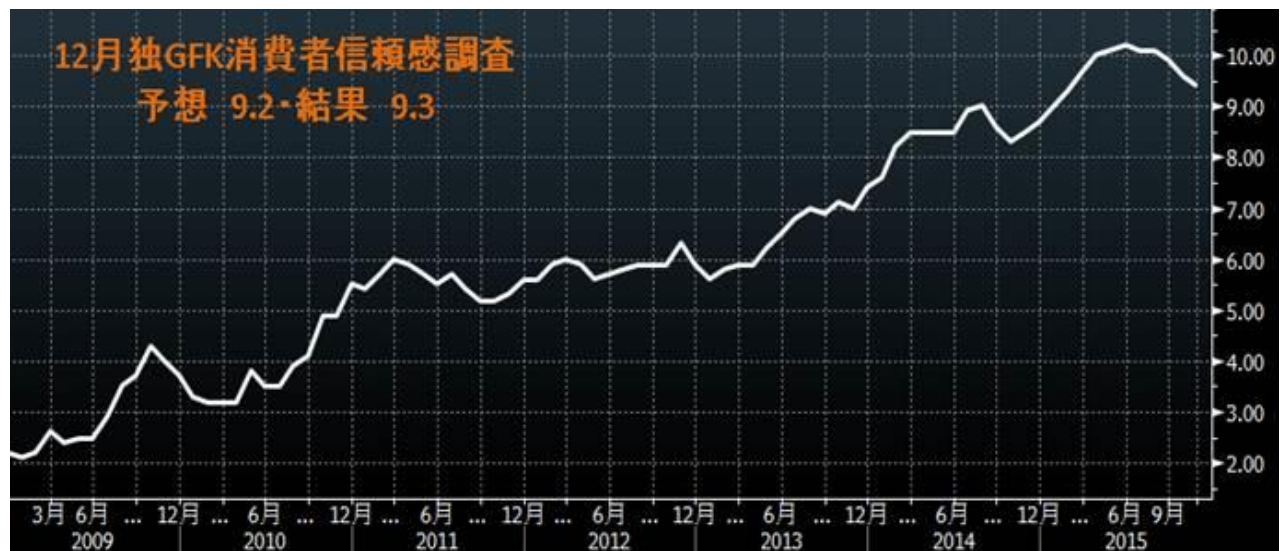
NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12 月独 GFK 消費者信頼感調査 9.3 (予想 9.2・前回 9.4)



(出所：ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 122.64 ユーロ/円 129.77 ユーロ/ドル 1.0585

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6376.26	-16.87	ダウ 先物ミニ	17795	-7
仏 CAC40	4952.69	+6.67	S&P 500 ミニ	2090.25	+2.25
独 DAX	11316.73	-4.04	NASDAQ 100 ミニ	4691.25	+14.00

(出所：SBILM)

22 : 30

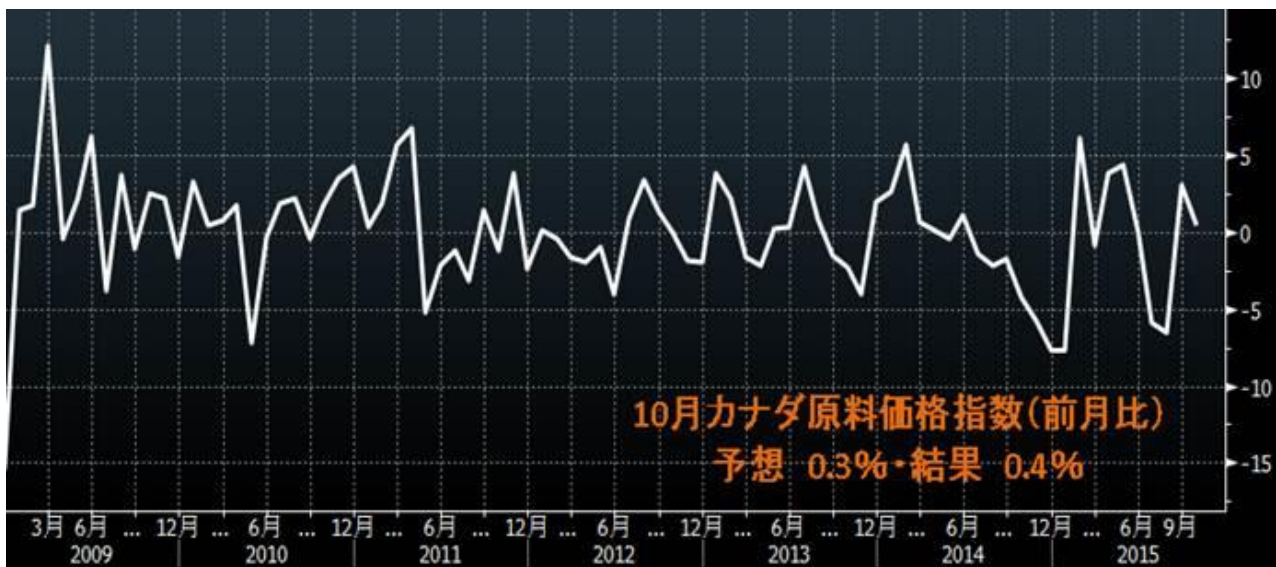
◀ 経済指標の結果 ▶

10 月カナダ鉱工業製品価格 (前月比) -0.5% (予想 -0.1%・前回 -0.4%)
前回発表の -0.3%から-0.4%に修正

10月カナダ原料価格指数（前月比） 0.4%（予想 0.3%・前回 2.4%）
 前回発表の3.0%から2.4%に修正



（出所：ブルームバーグ）



（出所：ブルームバーグ）

23 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

10月メキシコ貿易収支 -14.439 億 USD（予想 -18.00 億 USD・前回 -14.199 億 USD）



(出所：ブルームバーグ)

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月メキシコ失業率(季調前) 4.55% (予想 4.40%・前回 4.50%)

10月メキシコ失業率(季調済) 4.37% (前回 4.20%)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17802.07	-11.32
ナスダック	5123.79	+7.65

(出所: SBILM)

0 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、前日の感謝祭から本格化した年末商戦での消費動向を見極めようとの様子見ムードも強く、やや限定的な動きが続いている。ただ、傘下のスポーツ専門チャンネルの加入者減が伝わった娯楽・メディア大手が急落したことから、ダウ平均株価は序盤からマイナス圏での動きが続いている。

◀ 経済指標のポイント ▶

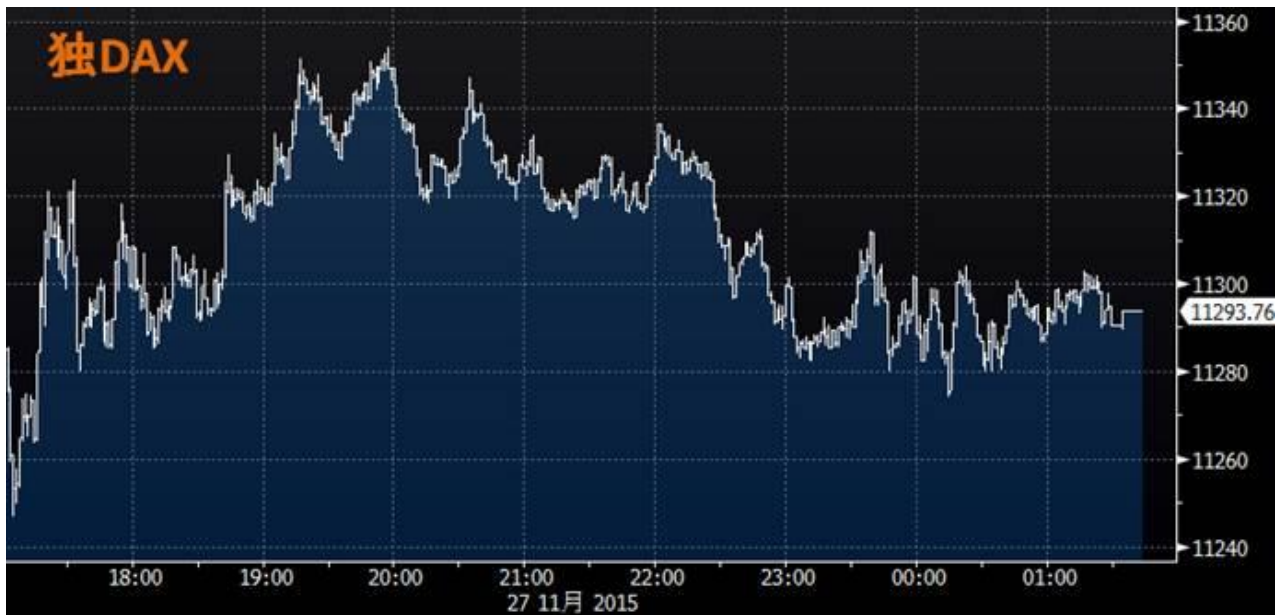
12月の独GFK消費者信頼感指数は、9.3と前月の9.4から小幅低下したものの、市場予想の9.2を上回る結果となった。大量の難民流入に伴い、失業増を見込む回答者は69%に達するなど、労働市場への懸念が要因となり、2月以来の低水準となった。ただ、購買意欲を示す指数は3ポイント上昇して48.9となり、民間消費が引き続きドイツ経済を支えていることが示された。今回の調査は、パリ同時多発攻撃の発生前に行われており、攻撃に対する不安が、ドイツの消費者行動にも影響を及ぼすかは引き続き見極めが必要だが、クリスマス商戦には楽観的な見方を示している。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6375.15	-17.98
仏 CAC40	4930.14	-15.88
独 DAX	11293.76	-27.01
ストック欧州 600 指数	383.67	-0.70
ユーロファースト 300 指数	1512.31	-3.94
スペイン IBEX35 指数	10310.70	-21.60
イタリア FTSE MIB 指数	22575.18	-16.35
南ア アフリカ全株指数	51637.28	-592.64

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、上海市場の株価急落を受けて、軟調な動きとなった。ただ、ECBの追加金融緩和観測を背景に、下げ幅は限定的だった。



(出所：ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17809.02 (-4.37)、S&P500 2090.71 (+1.84) ナスダック 5126.81 (+10.67)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、中国・上海市場の株価急落で投資家のリスク回避志向が強まり、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが先行した。ECBの追加緩和観測を背景に、欧州債券市場でドイツ国債などの利回りが低下し、相対的に利回りが高い米国債の魅力が増したことも相場を支えた。

午前の利回りは、30年債が2.99%（25日2.99%）、10年債が2.22%（2.23%）、7年債が1.98%（2.00%）、5年債が1.64%（1.67%）、3年債が1.21%（1.24%）、2年債が0.92%（0.93%）。

《 欧州のポイント 》

①英国立統計局が発表した第3・四半期のGDP改定値は、前期比+0.5%で、市場予想とは一致したものの第2・四半期の+0.7%からは鈍化した。世界経済が鈍化する中、対外貿易による押し下げ分は1.5%ポイントと過去最大を記録した。第2・四半期は対外貿易が1.4%ポイント押し上げられ、前年同期比では+2.3%と第2・四半期の+2.4%は下回った。2014年の第2・四半期は+2.9%だった。

②スペイン国家統計局が発表した11月のEU基準の消費者物価指数の速報値は、前年同月比-0.4となり、4ヵ月連続の低下となった。ただ、低下のペースは前月から鈍化した。前月は-0.9%と市場予想の-0.6%を下回った。

③ギリシャ統計庁が発表した第3・四半期GDP改定値は、季節調整済みで前期比-0.9%となり、減少幅は速報値の0.5%を上回った。前年同期比では-1.1%、速報値は-0.4%となった。第2・四半期は、前期比で+0.4%から-0.3%、前年同期比で+1.1%から+0.9%に下方修正された。

④イタリア財務省が実施した5年物国債の入札で、落札利回りが0.37%と前月の0.53%から低下し、過去最低を更新した。ECBが12月に金融緩和に踏み切るとの観測が背景。応募倍率は1.5倍と、前回入札とほぼ同じ。10年債の発行額は16億9000万ユーロ、落札利回りは平均で1.36%となり、前回の1.48%から低下した。応募倍率は1.7倍。欧州銀行間取引金利連動型債の利回りは0.51%。前回は0.59%だった。調達額は合計で51億9000万ユーロ（55億ドル）と、予想レンジの37億5000万～52億5000万ユーロのほぼ上限となった。

⑤複数のトルコ大統領府筋は、エルドアン大統領とロシアのプーチン大統領が来週、気候変動枠組条約第21回締約国会議が開催されるパリで会談する可能性があるとして述べた。ただし、具体的な日程は決まっていないとしている。トルコ軍のロシア軍機撃墜を受け、両国の関係は悪化している。

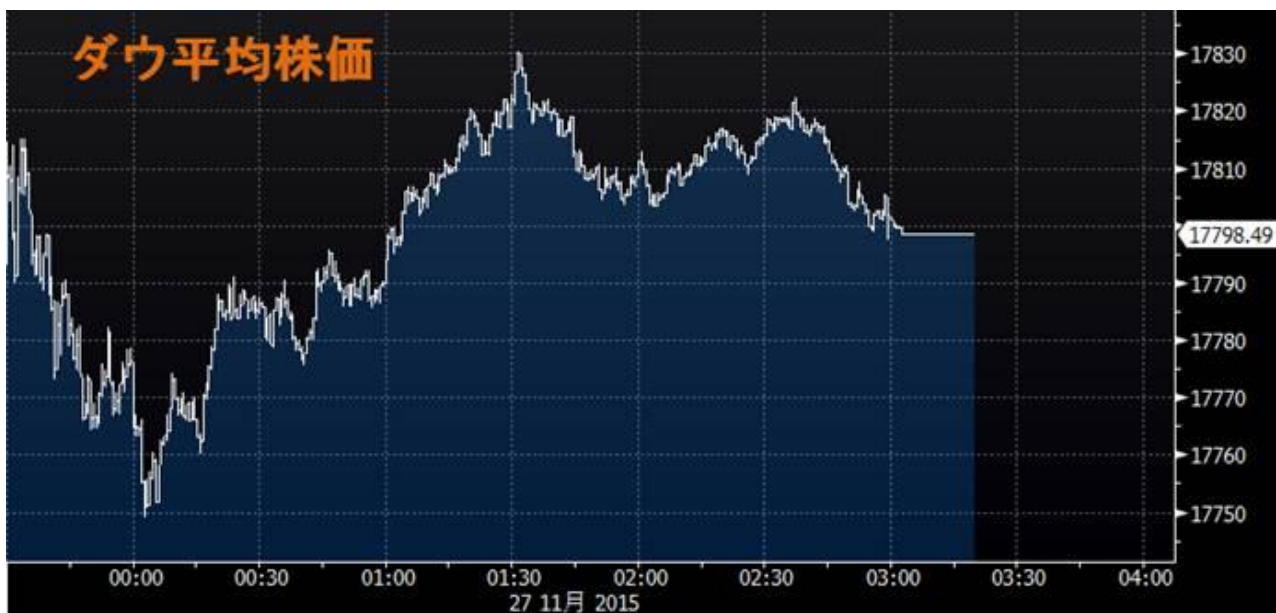
主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17798.49	-14.90	17830.36	17749.32
S&P500 種	2090.11	+1.24	2093.29	2084.13
ナスダック	5127.52	+11.38	5134.35	5108.51

* 米株式市場は短縮取引

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日の感謝祭から本格化した年末商戦での消費動向を見極めようとの様子見ムードも強く、やや限定的な動きが続いた。ただ、傘下のスポーツ専門チャンネルの加入者減が休み前に発表されていた娯楽・メディア大手が急落したことが影響して、ダウ平均株価は小幅安となった。



(出所: ブルームバーグ)

4:20

NY金は、中心限月が前日比13.50ドル安の1オンス=1056.20ドルで取引を終了した。

4:25

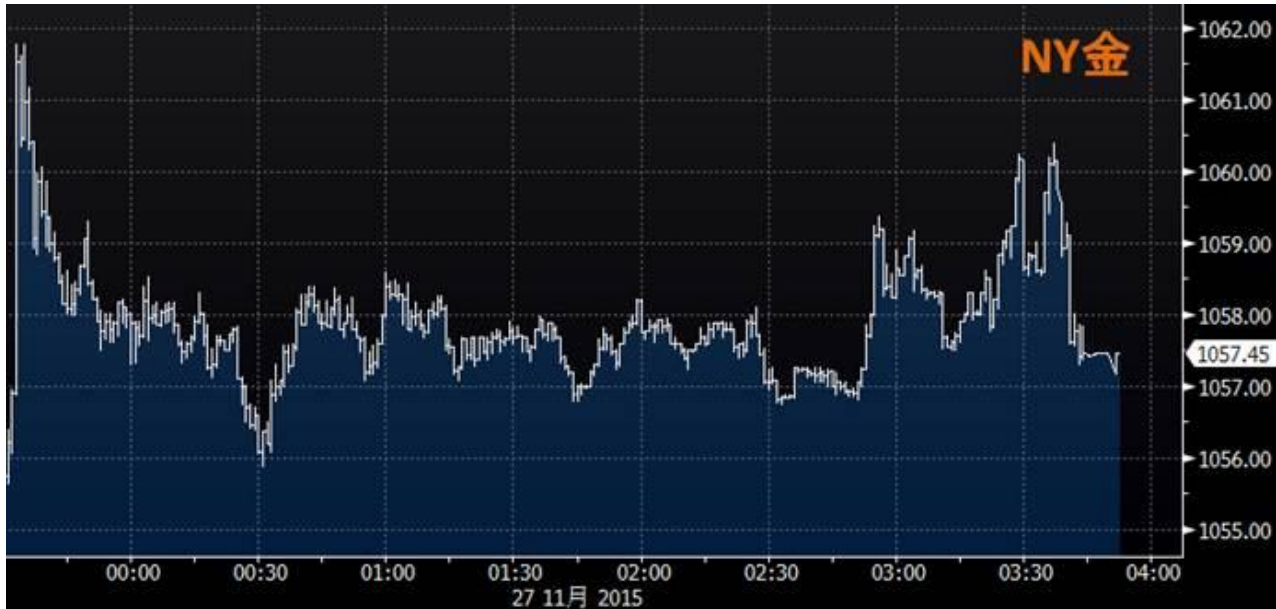
NY原油は、中心限月が前日比1.33ドル安の1バレル=41.71ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1056.20	-13.50
NY 原油	41.71	-1.33

(出所: SBILM)

<< NY 金市場 >>

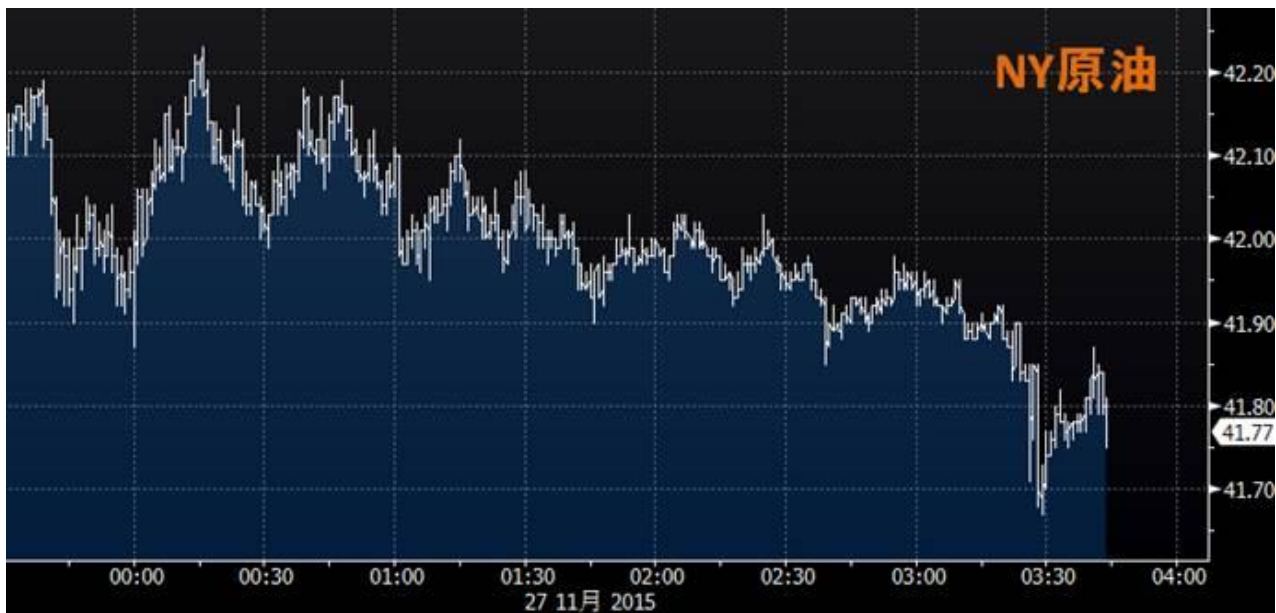
NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産とされる金の売りが加速した。また、12 月の米利上げ観測を背景に先安観が強まっていることも圧迫要因となった。終値ベースでは、2010 年 2 月上旬以来、約 5 年 10 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建て原油に割高感が出たとして売りが先行した。また、上海株の急落も投資家心理を冷やした。



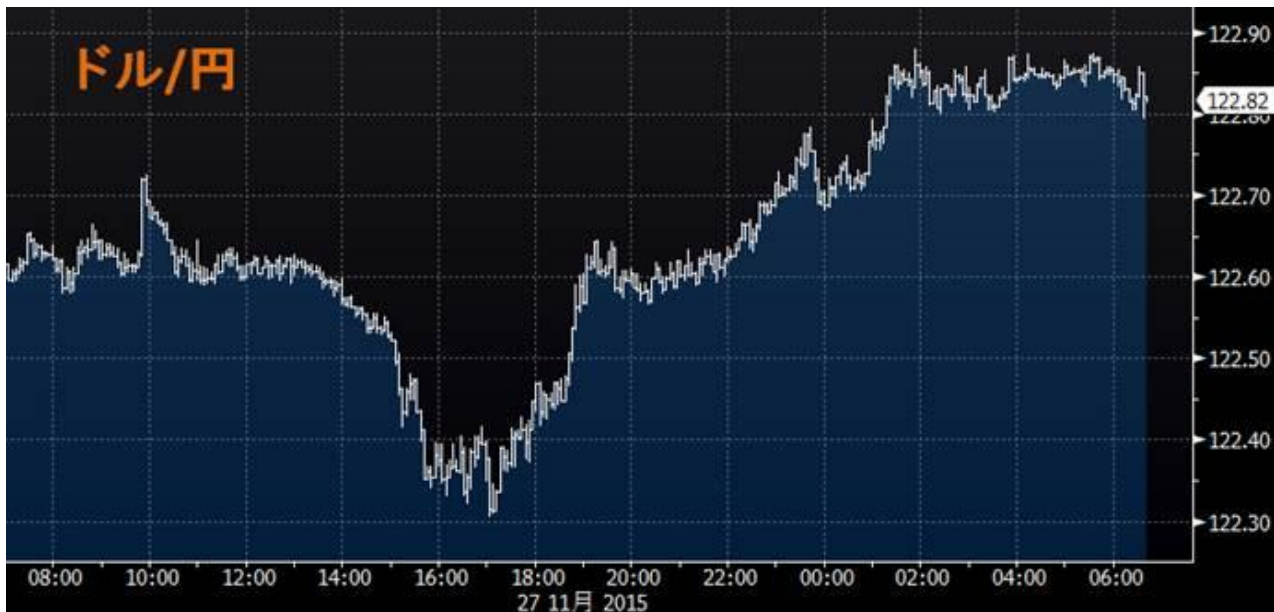
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.83	122.89	122.63
EUR/JPY	130.14	130.25	129.70
GBP/JPY	184.71	184.93	184.42
AUD/JPY	88.36	88.39	88.18
NZD/JPY	80.26	80.36	80.04
EUR/USD	1.0596	1.0605	1.0569
AUD/USD	0.7194	0.7210	0.7185

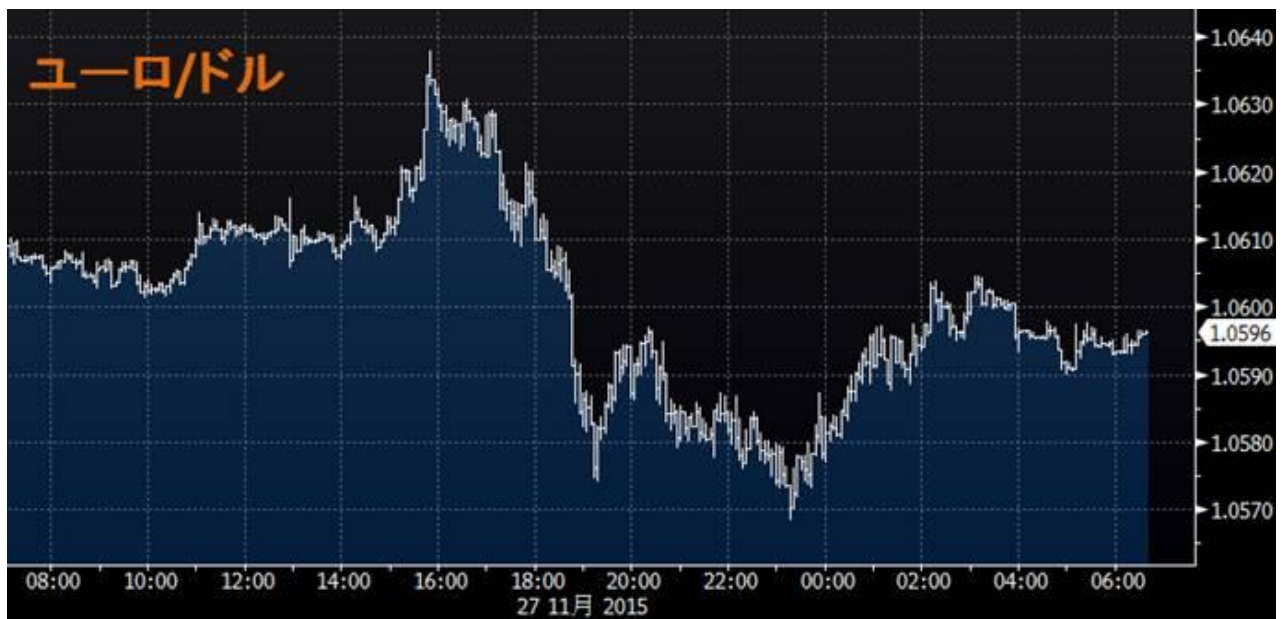
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表もなく、材料に乏しい中、12月の米国の利上げ期待を背景にドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、ユーロは追加緩和観測を背景に、主要通貨に対して軟調な動きとなったものの、その後は買い戻しの動きが優勢となり、上昇する場面もあった。



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。